



平成28年8月1日

愛知県教育委員会教育長殿

教育改善・「教科書で教える」を正しく教師に理解させることについての請願

住所 [REDACTED]  
氏名 今枝正晴

### 1 請願の趣旨

私は、教育改善に長年かかわってきました。教育の質の向上、教諭の質の向上、生徒の学力向上に資することは「教科書で教える」を正しく教師が理解することです。今の教師の多くは、教科書を使って教える、教科書に記載されていることを教える、と理解しています。文科省は違うといえます。

#### 文科省の見解

教科書は、検定合格したものを使用します。検定合格の基準は、学習指導要領に則って行われます。学習指導要領に記載されていることは最低限の事が記載されています。だから、教科書は最低限プラス $\alpha$ です。と言い、話を止めます。そこで、愛知県教は色々な事を教えると言っている。教科書には、今の憲法によって民主主義がなされたとあるが、皇室には『大御宝』国民こそ最も大切な宝であるという精神があります。これは、立派な民主主義の精神です。紀元前660年・初代天皇の神武天皇から第125代今上陛下までの歴代の天皇陛下は『大御宝』を実践してこられた。2676年の世界最古の国家、日本であるという事を教えるのが、「教科書で教える」ことを正しく理解できた教師です。ここで重要な点は、色々な考えや重要な史実を教える判断基準です。

教育基本法の教育の目的「国家及び社会の形成者」の育成。教育の目標の一から五までの把握をしてそれを基準にして教科書を使って授業を進めいろいろな考えや重要な史実が記載されていないことを教える。

教育委員会、学校、教師が情報交換をして今までの枠に捉われた教育ではなく、真の教育三本柱

- ・ 肚を鍛える教育
- ・ 感性を研く教育
- ・ 「恩」の一文字を理解する教育

を、展開することです。

教師に、教育は国家の礎を成す最高の職業であることを教師が理解し誇りを持つ教育をする。

自らが行っている授業に満足せずに上を目指す。社会の形成者を育成する為に

落ちこぼれを作らない教育も重要です。読み書きそろばん。

参考までに「授業づくり JAPANの日本が好きになる！歴史全授業」をご覧ください。小5・6年で高度な授業を展開し生徒が理解しています。検定教科書が如何にいい加減なものであり、それをそのまま教える教師の態度、見過ごす父兄、教育委員会にはため息が出ます。改めるためには、まず、「教科書で教える」を正しく理解させることを教育委員会として実施ください。組織一丸となって、教師に「教科書で教える」正しい理解と実践。教育に誇りを持つ。

そして、外圧に負けないとは、肚を据えて父兄からの苦情に逃げないで間違いは間違いとはっきりと指摘して教育基本法、学習指導要領に則って教える。波風立つことは教えないこれまでの習慣を改める。

これによって、教育改善は大きく進むことと不適格教師の減少が図られます。ご決断をお願い致します。

## 2 請願項目

- (1) 教師に「教科書で教える」を正しく理解し実践させる。
- (2) 真の教育三本柱
- (3) 教師の心得、教育は国家の礎・教育は最高の職業であると自覚させて誇りを持たす。  
不適格教師の減少。
- (4) 肚を据えた教育を実践させることは、父兄の横暴に立ち向かう。